

記入上の注意事項

日本人男性が胎児認知した外国人女性との嫡出でない子の届出（父が出生届を提出する場合）

- 生まれた日から数えて3か月以内に大使館または領事事務所に届け出てください。
- 修正が必要な場合には、二重線で消し、印鑑（または拇印）を押印してください。

出生届

第 号

- 出生証明書等に記載の住所と一致していることを確認してください。
- 出生証明書等に出生の場所となる病院等の住所が記載されていない場合は、生まれた場所の住所を証明する書面が別途必要です。

時間の記載方法

24時間表記	届の記入
0時	午前 0 時
11時	午前 11 時
12時	午後 0 時
23時	午後 11 時

- 父母が同じ子の出生の順に「長男、二男…」、「長女、二女…」と記入してください。
- 戸籍に「長男」や「長女」等と記載されている子がいる場合であっても、再婚などにより父母の一方が異なる夫婦から生まれた子は、その出生の順に「長男」や「長女」等と記入します。

名は、常用漢字、人名用漢字、カタカナ、平仮名で記入してください。

(1)	氏名	父の氏名	母の氏名
(2)	生まれたとき	令和 年 月 日	□午前 □午後 時 分
(3)	生まれたところ	生まれた場所（病院での出産の場合は病院）の住所を国名から番地まで記入してください。なお、病院名を記入する必要はありません。	
(4)	住所	世帯主の氏名 世帯主との続柄 「長男」、「長女」ではなく、「子」と記入してください。	
(5)	父母の氏名	父	母
(6)	本籍及び国籍	戸籍どおり省略することなく「番地（番）」まで記入してください	
(7)	同居を始めたとき	年 月 （結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください）	
(8)	子が生まれたときのお母さん	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤務者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日本または1年未満の契約者を除く）	
(9)	父	出生によって日本国籍と同時に外国国籍も取得した子（日本と外国の重国籍となる子）については、3か月以内に出生届とともに日本の国籍を留保する意思表示しなければ、出生の日にかのぼって、日本国籍を失うことになります。日本国籍を喪失しないために「日本国籍を留保する」の欄に署名してください。	

本籍については事前に確認してください。

外国人の場合は、氏名はカタカナ。生年月日は、西暦で記入してください。

日本国籍を留保する

署名
（※押印は任意）

外国人母が、署名してください。

【提出書類】

- ・出生届 2通
- ・出生証明書 2通（原本1通、写し1通）
- ・出生証明書の和訳文 2通

胎児認知の事実等について「記入例」を参考にして、「その他」の欄に必要事項を記入してください。

届出人	☐ 1. 父母 ☐ 2. 法定代理人 ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長
住所	所定の「カンボジア住所の日本式表記」に倣って記入してください。
本籍	戸籍どおり省略することなく「番地（番）」まで記入してください
署名 （※押印）	嫡出でない子の出生届については、本来、母が届出義務を負います。また、胎児認知された子が出生した場合においても、その子は嫡出でない子となりますので、母（外国人の場合を含む）が届出をしなければなりません。
事件簿番	年 月 日生

日本国内の市町村役場等から確認のために連絡を取ることがあります。連絡がしやすい電話番号を記入してください。

出生届

令和 6 年 4 月 24 日 届出

在カンボジア日本国 大使 殿
総領事

受理 令和 年 月 日

第

号

公館印

書類調査

戸籍記載

記載調査

調査票

附 票

住民票

通 知

(1)	生	(よみかた)	がいお	じろう	父母との 続き柄	☐ 嫡出子 ☒ 嫡出でない子	(二)男 (二)女
(2)	ま	子 の 氏 名	外務	次郎			
(3)	れ	生まれたとき	令和 6 年 4 月 20 日		☐ 午前 ☒ 午後	0 時 59 分	
(4)	た	生まれたところ	カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区 トレン/サック町 プレアノロドム大通り194番地				
(5)	子	住 所	カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区 トレン/サック町 1通り 1番地				
(6)	の	世帯主 の氏名	外務 太郎	世帯主と の続き柄	子		
(7)	父	父 母 の 氏 名	父 外務 太郎	母 ラスト、ミドルファースト			
(8)	母	生 年 月 日	昭和63年 7 月 15 日 (満 35 歳)	1998年 8 月 6 日 (満 25 歳)			
(9)	の	(子が生まれたと きの 年 齢)					
(10)	父	本 籍 及 び	東京都 千代田区 霞が関 二丁目 2				
(11)	母	国 籍	筆頭者 の氏名	父の 国籍	母の 国籍	番地 番	
(12)	の	同居を始めたとき	令和元 年 1 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)			
(13)	父	子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☒ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人まで の世帯(日々または1年未満の契約者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の 雇 ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯 国勢調査の実施年のみ 記入してください。				
(14)	母	父 母 の 職 業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業				
(15)	そ	日本国籍を留保する	署 名 First Middle Last (※押印は任意) ラストファーストミドル 印				
(16)	の	出生子は、令和6年3月20日、東京都千代田区霞が関二丁目2番 外務太郎により胎児 認知届出。					
(17)	他	出生子は、「外務」の氏を称し、東京都千代田区霞が関二丁目2番に新戸籍を編製する。 母が病気のため、同居の父が届出する。 (以下は、届出人の資格を「父」に更生することを希望する場合のみ記載) 出生事項中届出人の資格を「父」と記載されたい。					
(18)	届	☐ 1. 父 ☐ 2. 法定代理人() ☒ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長					
(19)	出	住 所	カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区 トレン/サック町 1通り 1番地				
(20)	人	本 籍	東京都 千代田区 霞が関 二丁目 2 番地				
(21)		署 名	筆頭者 の氏名 外務 太郎				
(22)		(※押印は任意)	外務 太郎 印 昭和63年 7 月 15 日生				
(23)		事件簿番号					

(届出人の連絡先及び電話番号 +81-(0)3-3580-3311、consular.jpn@pp.mofa.go.jp)

黒いボールペンを使用し、全て日本語で記入してください。